

決算説明資料（連結）

2015年3月期 第2四半期

インヴァスト証券株式会社

2015年3月期第2Q 決算ハイライト

■ 経常損益は△5億52百万円

8月後半より為替相場のボラティリティは高くなり若干営業収益は戻したものの、それまでのボラティリティの低い相場展開により営業収益は大幅に減少、好調な為替相場であった前年同四半期累計期間比△111.2%

■ 投資有価証券の一部売却等により特別利益10億15百万円を計上

■ 2014年8月 Tradency社と資本業務提携を締結

従来以上に高品質な「新生シストレ24（仮称）」を共同開発し、共同開発後は「新生シストレ24（仮称）」のホワイトラベルサービスの提供を行う予定

■ 海外子会社Invast Financial Services（IFS）事業開始から14ヶ月目で単月黒字化

■ 海外金融事業セグメント

2014年6月末の預り証拠金残高は10億28百万円、先行投資のため1億85百万円の営業損失計上

■ 自己株式の消却を決議

2014年7月30日開催の取締役会にて当社普通株式507,000株の消却を決議

消却前の発行株式総数に対する割合7.9% 消却は2014年8月15日

■ 自己株式の取得を決議

2014年7月30日開催の取締役会にて自己株式の取得を決議

取得する株式の総数：200,000株（上限）（発行済株式総数に対する割合（自己株式を除く）3.4%）

株式の取得価額の総額3億円（上限） 取得期間：2014年7月31日～2014年12月31日

2015年3月期第2Q 決算概況

【決算概要】

	2014年3月期第2Q累計期間 (2013年4月1日～2013年9月30日)		2015年3月期第2Q累計期間 (2014年4月1日～2014年9月30日)		前年同Q累計期間比	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結
営業収益 (百万円)	2,471	2,471	1,130	1,222	45.7%	49.4%
受入手数料 (取引所FX等)	865	865	281	281	32.4%	32.4%
トレーディング損益 (店頭FX)	1,599	1,599	667	744	41.7%	46.5%
販売費・一般管理費 (百万円)	1,962	2,013	1,526	1,803	77.8%	89.6%
営業損益 (百万円)	508	457	△395	△581	△77.9%	△127.2%
経常損益 (百万円)	548	496	△372	△552	△67.7%	△111.2%
特別損益 (百万円)	24	24	1,012	1,012	4,204.4%	4,204.4%
当期純損益 (百万円)	522	469	403	223	77.3%	47.6%

	2014年3月期末 (平成26年3月期)		2015年3月期第2Q末 (平成27年3月期)		前期末比	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結
純資産額 (百万円)	13,532	13,239	12,014	11,541	88.7%	87.1%
1株当たり純資産額 (円)	2,314.52	2,264.28	2,068.13	1,986.46	89.3%	87.7%
預り証拠金 (百万円)	74,645	75,395	71,705	72,517	96.0%	96.1%

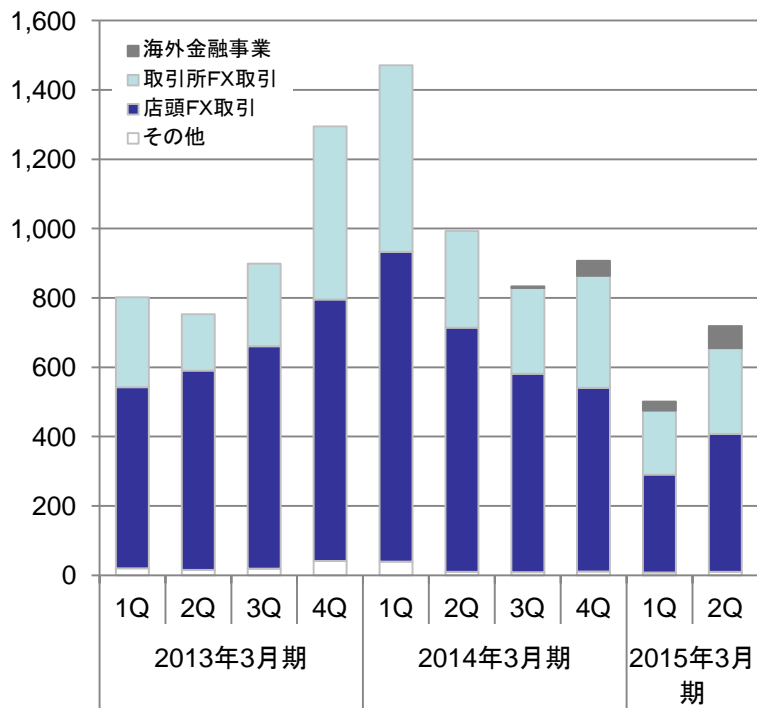
※当第2四半期連結累計期間において当社が保有する投資有価証券の一部売却を行ったことにより、10億15百万円の投資有価証券売却益を特別利益として計上しております。

※ IFSの決算日は12月31日となっているため、連結決算への数値の反映は発生から3ヶ月後となり、当連結会計年度においてはIFSの2014年1月から6月までの実績を反映しております。

営業収益の状況

当第2四半期累計期間の営業収益は7億19百万円
 店頭FX取引（シストレ24、FX24、トライオート）に係るトレーディング損益は3億98百万円
 取引所FX取引（くりっく365）に係る受入手数料は2億47百万円
 海外金融事業（IFS）による2014年4月から6月末までの純営業収益は64百万円を計上
 好調な為替相場であった前年同四半期に比べボラティリティの低い相場展開により営業収益は伸び悩み大幅に減少（前年同累計期間比49.4%）

(百万円)



2014(平成26)年3月期 営業収益推移【連結】 (百万円)

	2014/3期				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	累計
取引所FX取引	538	279	248	323	1,390
店頭FX取引	894	707	572	530	2,703
その他	43	10	9	11	73
海外金融事業	-	-	4	43	47
計	1,476	995	833	908	4,213

2015(平成27)年3月期 営業収益推移【連結】 (百万円)

	2015/3期				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	累計
取引所FX取引	185	247			
店頭FX取引	282	398			
その他	8	10			
海外金融事業	26	64			
計	502	719			

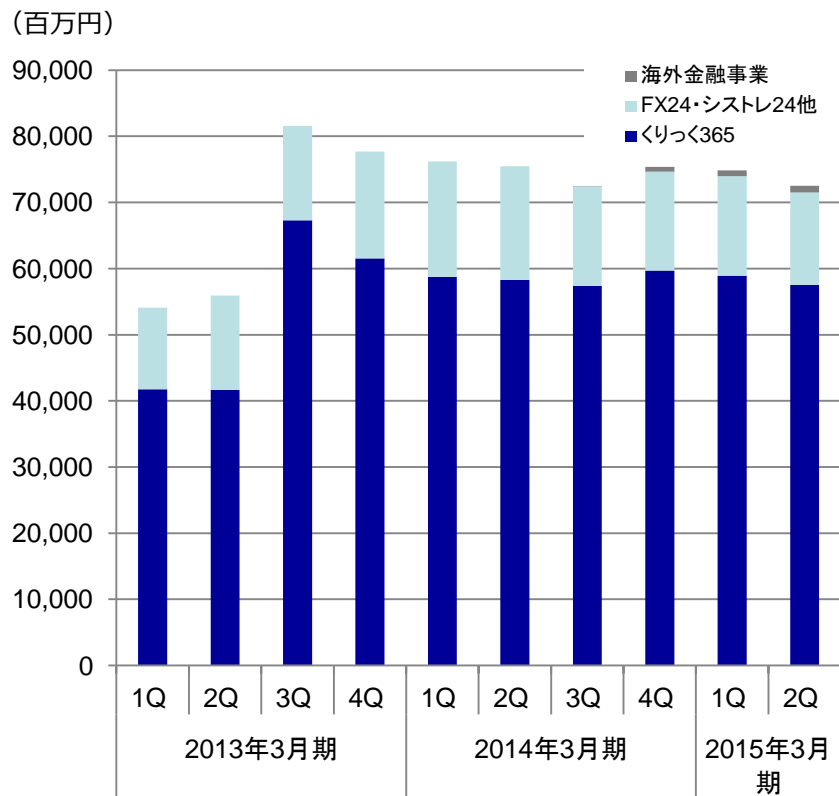
預り証拠金の推移

全事業の証拠金残高合計は、725億円17百万円

取引所FX「くりっく365」の証拠金残高は 575億14百万円

店頭FX「FX24」・「シストレ24」・「トライオート」等の証拠金残高は139億74百万円

海外金融事業（IFS）に係る 証拠金残高 2014年6月末時点 10億28百万円、2014年9月末時点 9億34百万円



2014(平成26)年3月期・証拠金残高推移 (百万円) 【連結】

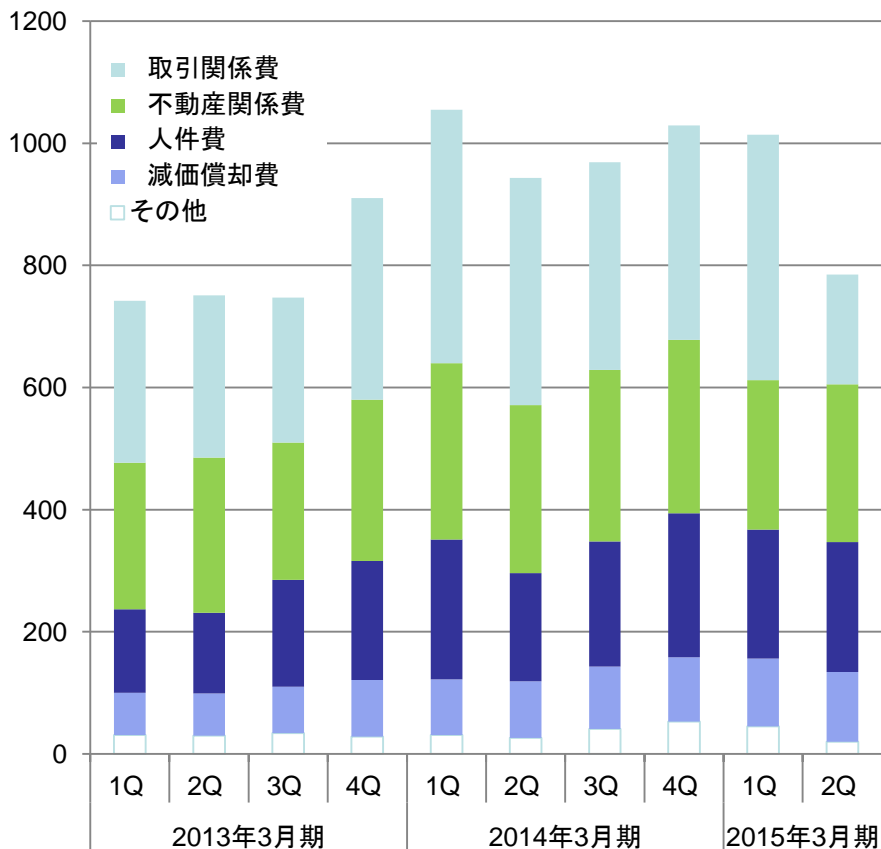
	1Q	2Q	3Q	4Q
くりっく365	58,743	58,314	57,372	59,719
FX24・シストレ24他	17,439	17,133	15,040	14,926
海外金融事業	-	-	48	750
計	76,183	75,448	72,461	75,395

2015(平成27)年3月期・証拠金残高推移 (百万円) 【連結】

	1Q	2Q	3Q	4Q
くりっく365	58,942	57,514		
FX24・シストレ24他	15,051	13,974		
海外金融事業	834	1,028		
計	74,828	72,517		

販売費の状況

販売費・一般管理費の概要（百万円）



- (注1) 取引関係費は、主として取引所定率手数料、広告宣伝費等を計上
 (注2) 不動産関係費は、事務所家賃のほか、システムのホスティング費用、各事業の取引ツール等の保守運用費用を計上

2014(平成26)年3月期 販売費・一般管理費【連結】

	2014/3期				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	累計
取引関係費	415	372	340	351	1,479
不動産関係費	289	275	281	284	1,131
人件費	229	177	205	236	848
減価償却費	91	93	102	105	394
その他	31	26	41	53	164
計	1,067	945	972	1,032	4,018

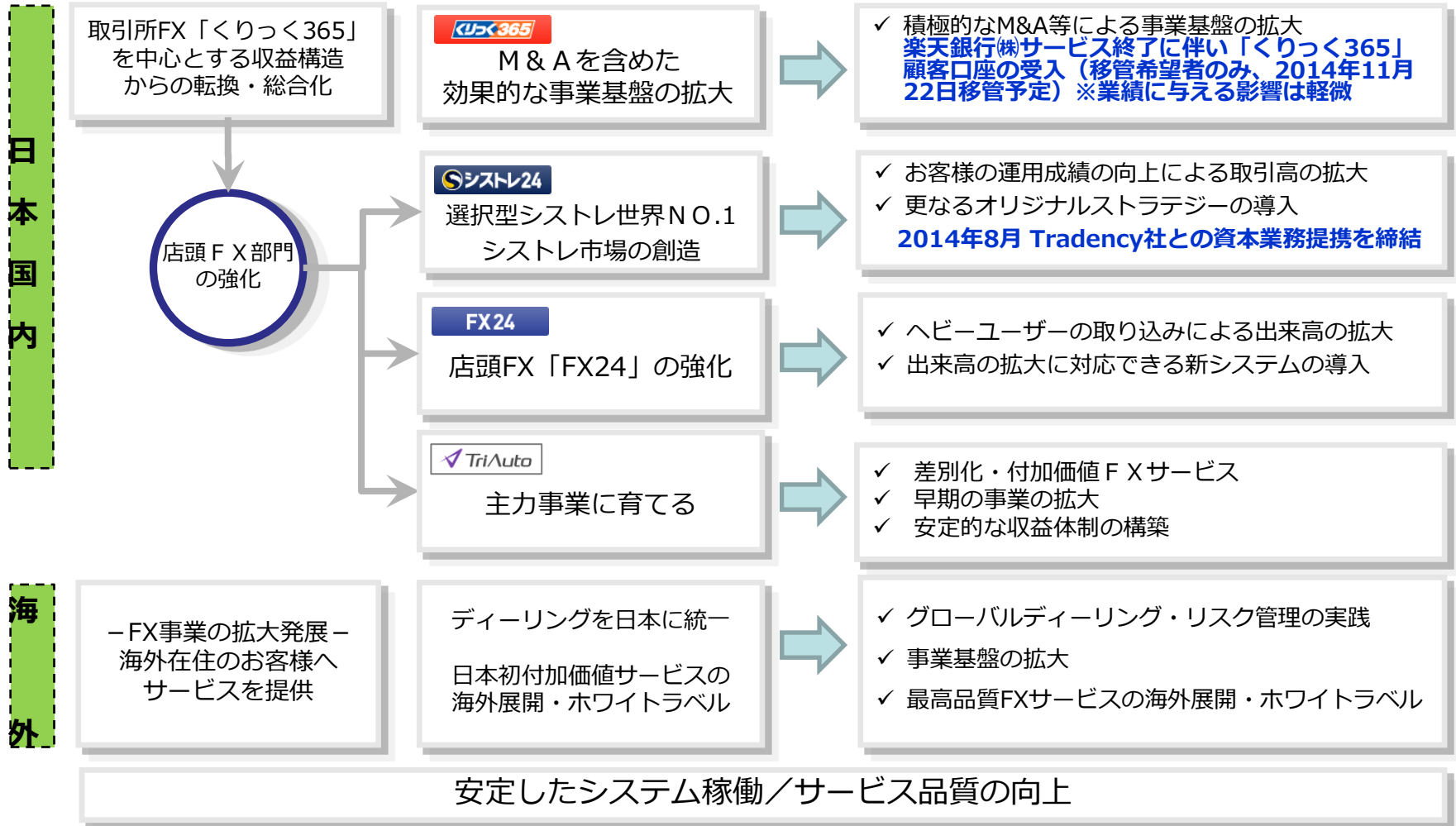
2015(平成27)年3月期 販売費・一般管理費【連結】

	2015/3期				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	累計
取引関係費	402	180			
不動産関係費	245	258			
人件費	211	213			
減価償却費	111	114			
その他	45	20			
計	1,016	787			

※当第2四半期連結累計期間の海外金融事業（IFS）に係る販売費および一般管理費については、事業基盤の拡大に必要な先行投資により2億77百万円を計上

2015年3月期の戦略的課題

課 題



Tradency社と資本業務提携を締結①

■ 2014年8月 第三社割当増資によりTradency社と資本業務提携

この資本提携により、当社の主要な事業である選択型FX自動売買サービス「シストレ24」において当社が蓄積したサービス運営のノウハウと、Tradency社（※）の高い技術力を組み合わせ、従来以上に高品質な新しい選択型FXトレードシステム、「新生シストレ24（仮称）」を共同開発するものであります。
また、共同開発完了後は両社が協力して海外金融リテール市場に向けた「新生シストレ24（仮称）」のホワイトラベルサービスの提供を行う予定です。

【業務提携の内容】

当社とTradency社は、以下の取り組みについて推進することで合意しております。

なお、具体的な方針及び内容については、今後両社で協議を行う予定であります。

- ・「新生シストレ24（仮称）」の共同開発
- ・「新生シストレ24（仮称）」の世界的ホワイトラベル独占販売

【資本提携の内容】

第三者割当増資により、当社はTradency社の種類株式271,038株（取得価額：460万米ドル、Tradency社の発行済株式総数に対する割合14.99%）を取得いたします。

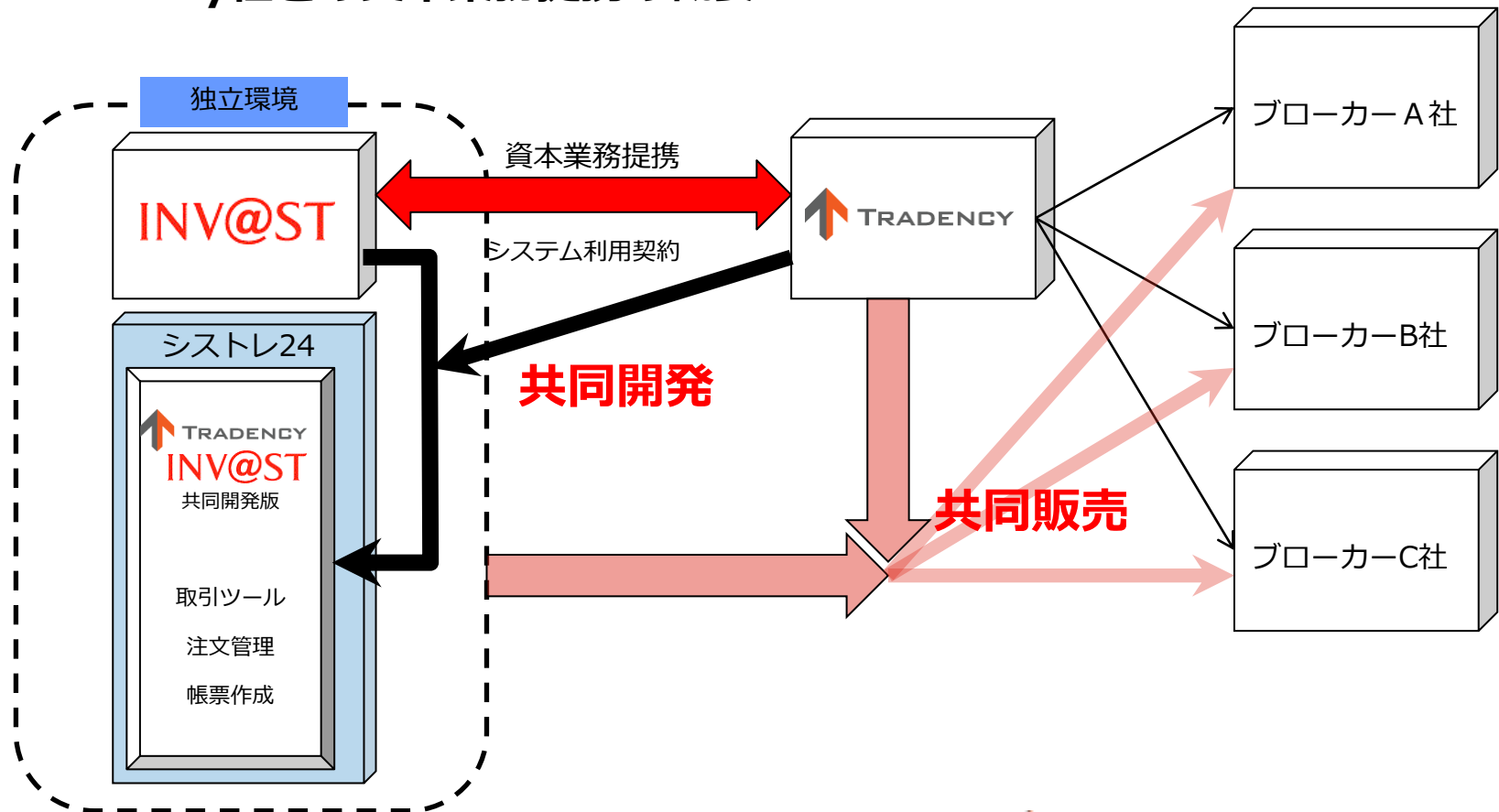
なお、Tradency社は株式非公開企業であるため、第三者機関による株価算定を実施し、調査結果を考慮のうえ価額を決定しました。

（※）「シストレ24」のシステム提供パートナーであるTradency社は、イスラエルに開発拠点を持つ革新的なトレーディングソリューションを提供する金融テクノロジープロバイダーであり、同社のプラットフォーム「Mirror Trader」は、世界20ヶ国以上で導入されている選択型FXシステムトレードの代表的なプラットフォームです。



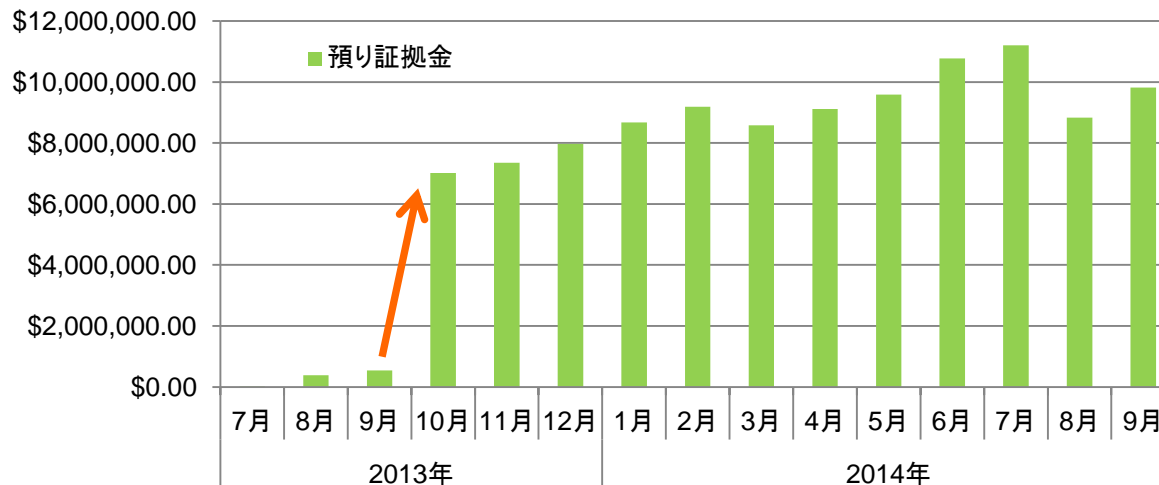
Tradency社と資本業務提携を締結②

Tradency社との資本業務提携の概要



- ◆ 2014年4月よりシストレ24 海外顧客向け販売を開始
- ◆ **月間取引高が100万枚を突破し、事業開始から14ヶ月目で単月黒字化を達成**
- ◆ 当第二四半期累計期間の純営業収益は91百万円（前年同四半期は計上なし）を計上
- ◆ 2014年6月末時点の預り証拠金は10億28百万円
- ◆ **更なる事業展開等を勘案し、2014年10月に254万豪ドル増資 資本金は900万豪ドルに**
- ◆ 現在の顧客層は東南アジアではシンガポールや中国、ユーロ圏ではイギリスやフランス、その他では南アフリカや英領バージン諸島など多岐に渡る

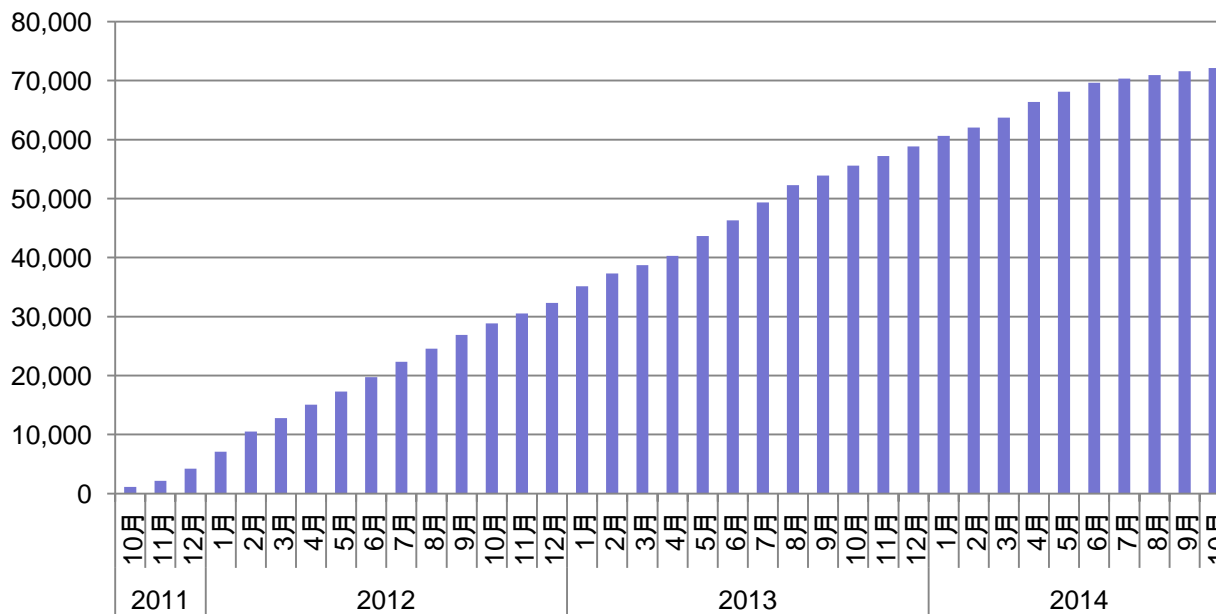
(豪ドル)



- ◆ 搭載ストラテジーは8,000種類超、オリジナルストラテジー順次追加、ストラテジー数 世界No.1※1
- ◆ 口座数は70,000口座を突破（2014年9月30日現在）口座数NO.1※2
- ◆ その一方で公告宣伝費の縮小やボラティリティの低い相場展開により出来高、預り証拠金は伸び悩む
- ◆ **2014年8月 Tradency社との資本業務提携を締結**

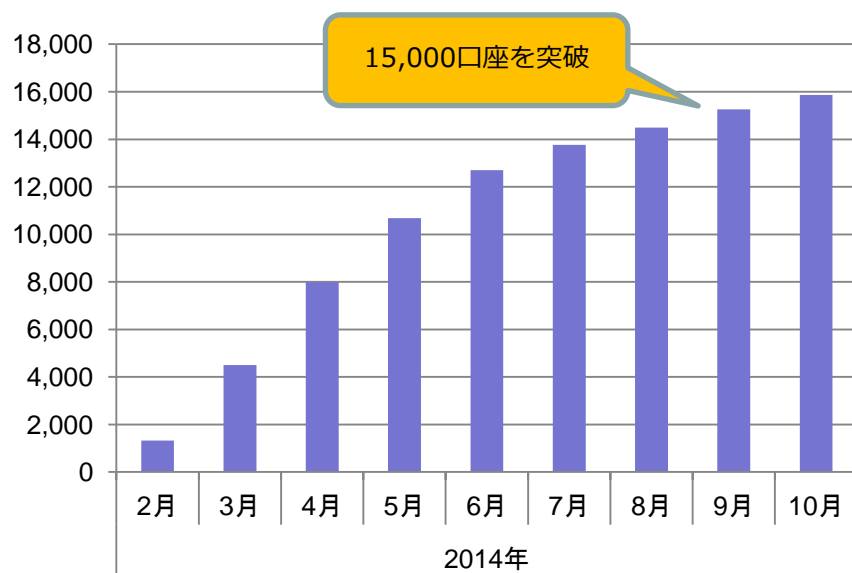
従来以上に高品質な「新生シストレ24（仮称）」を共同開発し、共同開発後は「新生シストレ24（仮称）」のホワイトラベルサービスの提供を行う予定

- ※ イスラエルのトレーデンシー社が開発した「Mirror Trader」は、世界20ヶ国以上で導入されている選択型FXシステムトレードの代表的なプラットフォームです
- ※ ストラテジーとは、プラットフォームに搭載された売買プログラムを指します
- ※1 ミラートレーダー取扱業者中 2013年11月13日 トレーデンシー社調べ
- ※2 国内ミラートレーダー取扱業者中 口座数No.1 2014年1月16日 トレーデンシー調べ



新サービス「トライオート」

- ◆新サービス オートパイロット型裁量FX「トライオート」 2014年3月10日リリース（※2月15日より口座申し込み受付開始）
- ◆相場の方向はトレーダーが決め、後はオートパイロットが自動売買を行う新しいFXサービス
- ◆裁量FX+自動売買の利点を組み合わせた革新的なFXサービス
- ◆相場予測や戦略立案などの人間が得意な分野はお客様が担当し、エントリー決済やリスク管理などの人間が苦手な分野はオートパイロット（システム）が担当
- ◆充実のリスク管理機能
- ◆6月9日、新機能「クイック仕掛け」、デモゲーム「BACK TO THE 相場」の2つをリリース
- ◆総口座数15,000口座突破（9月末現在）するものの、公告宣伝費の縮小やボラティリティの低い相場展開により低迷
- ◆公告宣伝費の拡大を図ることにより顧客基盤の拡大を目指す



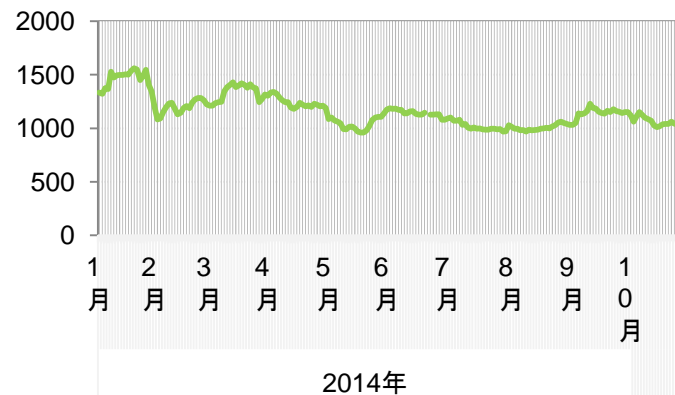
株主還元方針（自己株式の取得状況）

PBR 1 倍割れでの自己株式取得は、当社株式の潜在価値を実現し、株主の皆様への利益向上に資する有効な手段、合理的な選択肢と認識しており、今後も同様の方針を継続する予定

自己株式の取得状況

取得期間	取得した株式の種類	取得した株式の総数(株)	株式の取得価額(円)
2014年7月1日～9月30日	当社普通株式	10,100	9,913,300
2014年4月1日～6月30日	当社普通株式	31,700	32,908,800
2013年4月1日～2014年3月31日	当社普通株式	434,200	571,504,400
2013年2月1日～3月31日	当社普通株式	155,100	165,404,000

当社株式 株価推移 (円)



(注) ※2013年2月～3月取得した株式の総数については、株式分割後の株数にて算出 ※2012年4月～2013年3月の株価については、株式分割後の株価にて算出

※2013年1月開催の取締役会にて自己株式の取得を決議

※2013年5月開催の取締役会にて自己株式取得枠の拡大決議

※2013年12月開催の取締役会にて自己株式取得を決議（追加）

※2014年3月開催の取締役会にて自己株式取得枠の拡大決議（2014年6月30日 取得終了）

※2014年7月30日開催の取締役会にて自己株式の消却を決議

消却する株式の総数：**507,000株**（消却前の発行済株式総数に対する割合**7.9%**）

2014年7月30日時点の自己株式数：発行済株式総数6,411,400株 自己株式数605,500株（※消却後の当社の発行済株式総数は5,904,400株）

※2014年7月30日開催の取締役会にて自己株式取得を決議

取得する株式の総数：**200,000株（上限）**（発行済株式総数に対する割合（自己株式を除く）**3.4%**）

株式の取得価額の**総額3億円（上限）** 取得期間：平成2014年7月31日～平成2014年12月31日

(注) 当社は、2013年3月8日開催の取締役会で、2013年4月1日付で普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を導入することを決議致しました。

■ フォレックス・マグネイト 東京サミット2014において 「ベスト・EA/ストラテジー賞」・「ベスト・マーケティングブローカー賞」2部門を受賞

フォレックス・マグネイト（※）が開催する「FM東京サミット2014」のフォレックス・マグネイトアワード授賞式において、「ベスト・EA/ストラテジー賞」・「ベスト・マーケティングブローカー賞」の2部門を受賞しました。

2014年7月、マンダリンオリエンタルホテル東京で開催された「フォレックス・マグネイト東京サミット2014」は、昨年に続き日本で2回目の開催となり、国内外の700のFX関連企業・団体が参加し、情報交換やネットワーキングの場が提供されました。

FX業界で注目の企業を表彰するフォレックス・マグネイトアワード授賞式では、業界関係者によって選ばれた各部門（全10部門）の最優秀企業が発表され、インヴァスト証券は「ベスト・EA/ストラテジー賞」・「ベスト・マーケティングブローカー賞」の2部門に選ばれました。当社は、今後も「誠実」という行動指針に基づき、お客様のご期待を上回る満足度の高いサービスをご提供することを目指して、様々な取組みを実施してまいります。

（※）フォレックス・マグネイトはFX業界で世界最大級のBtoB業界向け情報提供ウェブサイトで、多くのFX業界関係者やメディアからも注目されています。

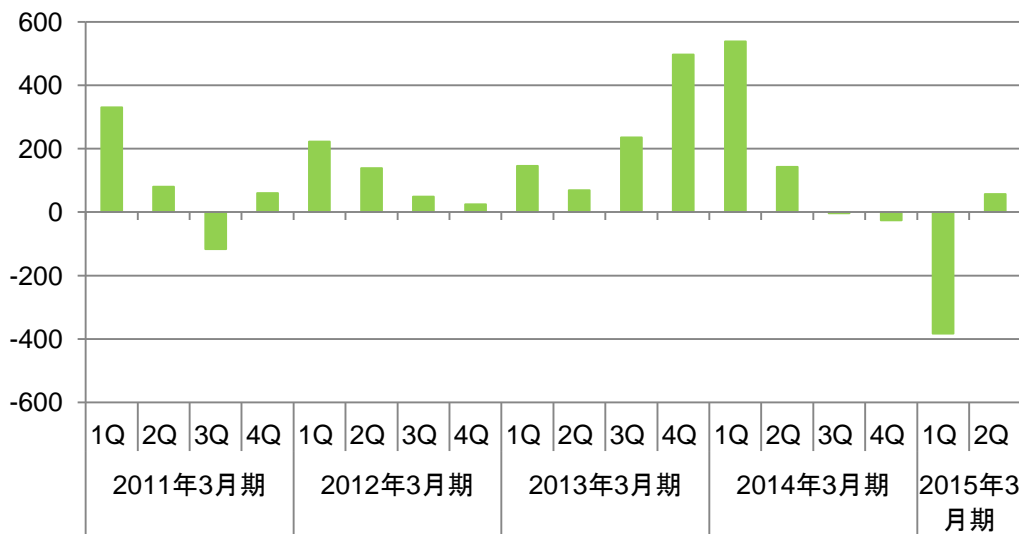


利益指標

EBITDA

(百万円)

	2012年3月期 (単体)				2013年3月期 (単体)				2014年3月期 (連結)				2015年3月期 (連結)			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
税引前利益	176	79	-18	-45	100	0	158	389	471	49	3,528	6	47	413		
特別損益	8	0	-1	-0	23	0	0	-13	24	-0	3,635	132	542	470		
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
減価償却費	54	60	66	70	69	69	76	93	91	93	102	98	111	114		
EBITDA	222	139	48	24	146	69	235	497	538	143	-4	-26	-383	57		



(注) EBITDAは、税引前利益-特別損益+支払利息+減価償却費用で計算しております。他人資本を含む資本に対してどの程度のキャッシュフローを産みだしたかを簡易的に示した利益概念です。

財務の健全性

自己資本規制比率（単体）

（百万円）

		2013年3月期				2014年3月期				2015年3月期			
		1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末
基本的項目	(A)	9,006	9,007	9,155	9,161	9,392	9,437	12,760	11,666	11,743	11,986		
補完的項目	(B)	72	72	72	2,085	2,448	2,668	978	751	307	29		
控除資産	(C)	1,346	1,248	1,676	1,336	1,836	2,049	3,654	4,266	2,494	3,032		
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C)	(D)	7,732	7,831	7,551	9,910	10,004	10,056	10,084	8,151	9,555	8,983		
リスク相当額	(E)	619	678	711	1,599	1,786	1,875	1,078	1,123	1,209	1,115		
自己資本規制比率 (D) / (E) ×100 (%)		1,248.8	1,153.9	1,061.0	619.7	560.1	536.3	934.9	725.2	789.8	805.0		
現金および現金同等物の残高（連結）		3,884	3,452	4,121	3,989	3,306	4,353	6,317	6,120	5,023	5,729		
当座貸越枠（極度額・単体）		1,501	1,579	500	500	500	500	500	500	500	500		

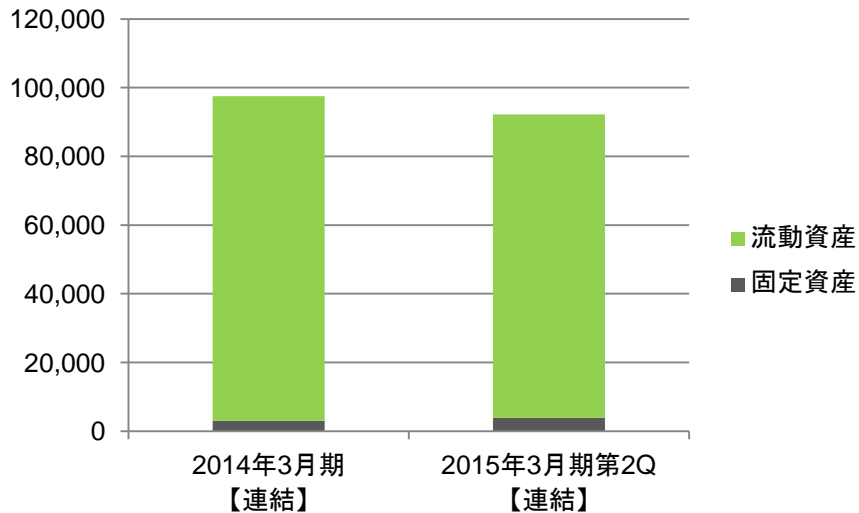
自己資本規制比率



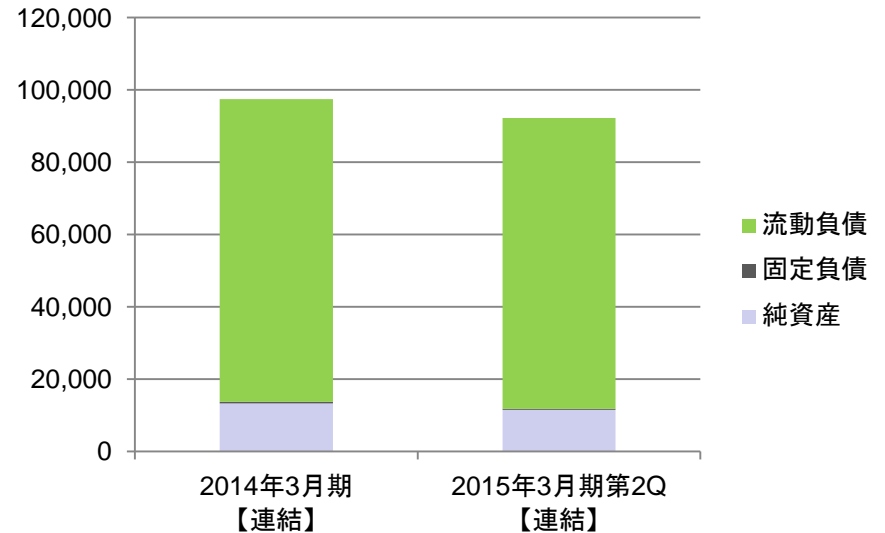
- 自己資本規制比率の変動は、主に上場投資有価証券の売却等に伴う市場リスクによるもの
- 現金および現金同等物の残高は57億29百万円（2014年9月末：連結ベース）
- 運転資金の効率的な調達のため、金融機関2社と当座貸越枠を設定（2014年9月末現在 5億円）
- 社債および借入金は無く、無借金経営

資産・負債の状況

資産 (百万円)



負債・純資産 (百万円)



【流動資産】 883億32百万円

(主な内訳)	現金・預金	17億23百万円
	預託金	149億43百万円
	短期差入保証金	616億59百万円
	外為取引未収入金	76億32百万円

【固定資産】 39億24百万円

(主な内訳)	有形固定資産	2億12百万円
	無形固定資産	8億30百万円
	投資その他の資産	28億81百万円

【資産合計】 922億56百万円

【流動負債】 804億63百万円

(主な内訳)	受入保証金	725億17百万円
	外為取引未払金	65億24百万円

【固定負債】 2億22百万円

【特別法上の準備金】 29百万円

【負債合計】 807億15百万円

【純資産】 115億41百万円

(主な内訳)	株主資本	115億67百万円
--------	------	-----------

インヴァスト証券の会社概要 (2014(平成26)年9月30日現在)

■ 会社名	: インヴァスト証券株式会社 (INVAST SECURITIES CO.,LTD.)
■ 所在地	: 東京都港区西新橋1-6-21 NBF虎ノ門ビル
■ 設立年月日	: 1960 (昭和35) 年8月10日
■ 資本金	: 59億6,508万円
■ 上場取引所	: JASDAQ市場 2006 (平成18) 年3月6日 証券コード: 8709 (※1)
■ 代表者	: 代表取締役社長 川路 猛 (かわじ たけし)
■ 従業員数	: 54名 (単体) 69名 (連結)
■ 主要な事業	: 金融商品取引業 (第1種/第2種) 関東財務局長 (金商) 第26号
■ 加入取引所	: 東京金融取引所

(※1) 大阪証券取引所 JASDAQ・ヘラクレス市場の統合により、2010 (平成22) 年10月12日から、上場市場がJASDAQ市場に変更となっております。

■ 本資料に関するお問い合わせ ■

インヴァスト証券株式会社 総合企画部
東京都港区西新橋一丁目6番21号 NBF虎ノ門ビル

TEL : 03-3595-4133

本資料は、当社をご理解いただくために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の内容・数値等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。